



# おぐに議会だより

第48号

令和4年11月10日



- 令和4年 第2回臨時会
- 令和4年 第3回定例会
- 町政を問う(一般質問)

表紙の写真

＜第16回涌峰旗中学生柔道大会＞

## 令和4年第2回臨時会 令和4年7月6日(水)

### ○議案第34号 公共工事請負契約の締結

…北里柴三郎記念館シアタールーム棟建築工事  
◀請負金額▶1億6,830万円 ▶受注者▶株式会社 橋本建設

賛成多数  
可決

### ○議案第35号 公共工事請負契約の締結

…北里柴三郎記念館シアタールーム周辺整備工事  
◀請負金額▶6,237万円 ▶受注者▶有限会社 ヤマニ建設

賛成多数  
可決

### ○議案第36号 公共工事請負契約の締結

…町道下滴水線(下滴水橋)橋梁下部工事  
◀請負金額▶7,095万円 ▶受注者▶株式会社 伊藤組

全員賛成  
可決

### ○議案第37号 公共工事請負契約の締結

…町営柏田団地外壁・屋根改修工事  
◀請負金額▶7,568万円 ▶受注者▶株式会社 橋本建設

全員賛成  
可決

## 令和4年第3回定例会 令和4年9月8日(木)

(議案名は一部短縮して記載しているものがあります)

### 【専決処分事項の承認】

#### ○承認第6号 専決第4号 令和4年度一般会計補正予算(第3号)

…570万円追加し、総額61億601万円に補正(全日本中学生ホッケー選手権大会  
出場補助金350万円、九州中学校バドミントン競技大会出場補助金220万円)

全員賛成  
承認

#### ○承認第7号 専決第5号 令和4年度一般会計補正予算(第4号)

…170万円追加し、総額61億771万円に補正(全国中学校バドミントン競技大会  
出場補助金160万円、山形県小国町豪雨災害見舞金10万円)

全員賛成  
承認

### 【 条 例 】

#### ○議案第38号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正

…国家公務員の育児休業等に関する法律の改正に伴い所要の改正を行うもの

全員賛成  
可決

### 【 変 更 】

#### ○議案第39号 過疎地域持続的発展計画の変更

…令和3年9月に議会の議決を経て策定した過疎地域持続的発展計画における  
計画の一部変更

賛成多数  
可決

#### ○議案第40号 総合整備計画の変更

…令和4年6月に議会の議決を経て策定した総合整備計画における計画の一部変更

全員賛成  
可決

### 【 予 算 】

#### ○議案第41号 令和4年度一般会計補正予算(第5号)

…3億3,614万9千円追加し、総額64億4,385万9千円に補正  
現年災(道路工事6件、河川工事3件)1億円、町道改良工事(湯鶴線排水工  
事)6,000万円、飼料価格高騰対策緊急支援事業交付金3,670万円、住民税  
非課税世帯等臨時特別給付金1,150万円ほか

全員賛成  
可決

#### ○議案第42号 令和4年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

…200万円追加し、総額23億847万8千円に補正

全員賛成  
可決

## 【公共工事請負契約】

### ○議案第43号 公共工事請負契約の締結

…町道上滴水線①災害復旧工事

《請負金額》1億1,165万円 《受注者》株式会社 伊藤組

全員賛成  
可決

## 【同意】

### ○同意第3号 小国町教育委員会教育長の任命

氏名 村上悦郎  
生年月日 昭和35年2月20日  
住所 小国町宮原



賛成多数  
同意

## 【認定】

### ○認定第1号 令和3年度一般会計歳入歳出決算認定

…歳入88億2,247万円・歳出79億7,392万円 差引残7億1,870万円(翌年度繰越)

賛成多数  
認定

### ○認定第2号 令和3年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

…歳入11億2,850万円・歳出10億9,013万円 差引残930万円(翌年度繰越)

賛成多数  
認定

### ○認定第3号 令和3年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定

…歳入11億6,963万円・歳出10億7,690万円 差引残7,858万円(翌年度繰越)

賛成多数  
認定

### ○認定第4号 令和3年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

…歳入1億1,555万円・歳出1億1,481万円 差引残102万円(翌年度繰越)

賛成多数  
認定

### ○認定第5号 令和3年度坂本善三美術館特別会計歳入歳出決算認定

…歳入1,331万円・歳出1,331万円 差引残0円

全員賛成  
認定

### ○認定第6号 令和3年度簡易水道特別会計歳入歳出決算認定

…歳入683万円・歳出629万円 差引残22万円(翌年度繰越)

全員賛成  
認定

### ○認定第7号 令和3年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定

…歳入1億5,944万円・歳出1億5,508万円 差引残211万円(翌年度繰越)

全員賛成  
認定

### ○認定第8号 令和3年度水道事業会計利益の処分及び決算認定

…収益的収入1億4,805万円・収益的支出1億3,921万円

資本的収入4,714万円・資本的支出2億134万円(不足分は積立金、留保資金等で補填)

全員賛成  
認定

## 【報告】

### ○報告第5号 令和3年度決算に基づく財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告

…実質赤字比率なし/連結実質赤字比率なし/実質公債費比率7.7%/将来負担比率4.7%

報告のみ  
採決なし

### ○産業常任委員長報告

…裏表紙(12頁)に記載

報告のみ  
採決なし

## 【発委】

### ○発委第1号 町営住宅入居申し込みについての要望書

…①公開抽選時、75才以上の入居予定者がいる場合は、1階又は2階を優先して抽選すること

②入居手続き時に必要な連帯保証人を2名から1名にすること

賛成多数  
可決

# 賛否が分かれた議題の採決結果

(事件名欄の名称は一部短縮して記載しているものがあります)

	議案番号	事件名	採決結果	時松昭弘	江藤理一郎	穴見まち子	久野達也	児玉智博	大塚英博	西田直美	松本明雄	熊谷博行
7月6日 第2回臨時会	議案第34号	公共工事請負契約の締結について(北里柴三郎記念館シアタールーム棟建築工事)	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	議案第35号	公共工事請負契約の締結について(北里柴三郎記念館シアタールーム周辺整備工事)	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○
9月8日~20日 第3回定例会	議案第39号	小国町過疎地域持続的発展計画の変更について	可決		○	○	○	×	○	×	○	○
	同意第3号	小国町教育委員会教育長の任命について	同意	賛成多数 (賛成5 反対3)								
	認定第1号	令和3年度小国町一般会計歳入歳出決算認定について	認定		○	○	○	×	○	○	○	○
	認定第2号	令和3年度小国町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	欠席	○	○	○	×	○	○	○	○
	認定第3号	令和3年度小国町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定		○	○	○	×	○	○	○	○
	認定第4号	令和3年度小国町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定		○	○	○	×	○	○	○	○
	発委第1号	町営住宅入居申込みについての要望書(案)について	可決		○	○	○	×	○	○	○	○

## ○議案第34号

### 反対討論・・・

- 物価高騰で深刻な影響が出ている。不要不急の工事は取り止めて町民の支援に振り分けるのが当然の事だ。(児玉)

### 賛成討論・・・

- 指名資格審査のうえ能力、人材等を精査し指名競争入札を行ったものであり、当然落札要件を満たすと解する。また、社会情勢の変化は契約約款に基づき行われるべきであり、情勢変化を担保しないものでもない。(久野)
- 北里柴三郎記念館にシアタールームを造る事によって、集約性を高め、全国的にも広めていける。落札事業者も価格暴騰の中で、町に対する気持ちの中での入札であったと思う。(大塚)

## ○議案第39号

### 反対討論・・・

- 社会福祉協議会の建物の解体費を町が負担する事自体反対。4千万円の借金を12年も町民が返済し続けなければならない。将来に負担を残す事になる。(児玉)
- 老朽化に伴い「木野里荘」の建て替えが必要なのは理解できるが、解体後社会福祉協議会使用するに至った経緯が明確でない。別の使い方を考えられなかったのか。再検討すべきだ。(西田)

### 賛成討論・・・

- 「木野里荘」は数十年間町が管理運営してきた。建て替え要件が老朽化であり移転後の撤去は当然。交付税措置のある過疎債を充当する計画変更は財政的にも効果的である。(久野)

## ○発委第1号

### 反対討論・・・

- 国土交通省は、公営住宅入居に必要な連帯保証人等は不要という方針。この要望書はその方針にも逆行するものであり、わざわざ議会が要望するような内容のものではない。(児玉)

## ○同意第3号

### 反対討論・・・

- 教育委員3人の辞職が今回の人事案にあるというのは明らか。辞表が宙に浮いたまま議決を行うと将来に禍根を残す。このまま採決はするべきではない。(児玉)
- 長年教育委員をした3人が辞めるのにはそれなりの理由があるはずだ。教育長選任に至る経緯に納得いかないものがあるとすればそれを先に解決してから議会に同意を求めるべきと考える。(西田)

## ○認定第1号

### 反対討論・・・

- 渡邊町長は「All For The Next、全ては次世代のために」と言いながら保育園は安上がりの継ぎはぎの古い建物のまま我慢させるのに、滝やシアターホールなど観光にはじゃぶじゃぶと金をつぎ込み続ける。これを言行不一致と言わずして何というか。(児玉)

### 賛成討論・・・

- 特定財源の確保や一般財源の効率的運用により、プライマリーバランスも良好である。基金状況、起債状況等事業効果が表れ、予算配分に対し決算の執行状況も良好である。(久野)

## ○認定第2号から認定第4号までの各特別会計

### 反対討論・・・

- 1人当たりの国保税は前年度比2.5%増、後期高齢者医療保険料は2.7%増。保険料負担が既に負担能力を超えているのは明らか。年金受給年齢に達しても働き続けている人が殆ど。しかし働けば保険料も高くなる。余りに酷い仕組み。(児玉)

### 賛成討論・・・

- 国民健康保険課税制度の4方式から3方式変更への激変緩和策を考慮した決算であり、介護保険・後期高齢でも制度を遵守し介護活用や医療費に効果的決算がなされている。(久野)

## 令和3年度決算認定(質疑応答抜粋)

一般会計及び各特別会計の決算認定は、所管の各常任委員会に付託し、審議しました。

### 総務常任委員会〈令和4年9月12日(月)〉

委員長：久野 副委員長：松本 委員：江藤・児玉・西田・熊谷

#### ◆総務課

【児玉】公有地使用料の内訳及び使用料を免除・減額している団体数・内容はどのようなものか。今後、免除既定の廃止も含めて検討すべきではないか。

【管財係長】29件貸しており、主なものとして三共牧場や森林組合事務所、警察署員宿舎などの土地がある。公立病院敷地や社会福祉協議会など公益性のある場所を13件、無償で貸付けている。

【総務課長】無償で貸付けているのは、歴史的なものもあり一つ一つ検討していく必要があるが、公立病院や社協など公共の機関でもある。当時の契約を継続しているが、その都度検討していきたい。

【熊谷】電子入札システムについては、導入は完了したが運用は開始されていないようだ。運用開始時期はどのようになるのか。

【総務係長】電子入札については、今月の入札から

運用開始となる。

【江藤】旧小学校の維持管理謝礼はグラウンドの草刈りや清掃等が目的であると思うが、周辺には樹木などもあり管理も必要である。これも、報償費の中で賄わなければならないのか。

【総務課長】町有地の樹木剪定について、高いものは業者に委託しているので旧小学校の樹木についても必要があればその中に含んで管理した方が良いと考えている。

【松本】土地借上げは何か所あり、今後も借り続けていくのか。地権者と売買等の話はあるのか。

【管財係長】4箇所あり、一部では交渉も行ったが地権者に応じて頂けなかった部分もある。また、交渉に至っていない部分もある。

#### ◆政策課

【松本】今後のEV急速充電器について、民間での

設置に対する補助を出す考えはあるか。

【政策課長補佐】町設置の急速充電器は4基、この運用はEモビリティパワーからの年間数十万円の補助金で賄っている。本年10月からは補助金もなくなり、今後4基の充電器を維持していくのは厳しく、廃止も含め検討していく。また、民間の方への補助金は現状としては考えていない。

【西田】小国郷地域交通整備事業について、にじバスの利用者数は。

【政策課長】739名の利用。一人当たりの経費3,539円。全体経費261万8百円である。

【江藤】小国郷ライナーは南小国との共同運行だが、その実績及び小国の利用者数は。

【政策課長】年間経費851万5,411円で全体利用者は704名。うち小国の利用者は469名である。

## 文教厚生常任委員会〈令和4年9月13日(火)〉

委員長：江藤 副委員長：児玉 委員：時松(欠席)、穴見、大塚、西田

### ◆町民課

【児玉】阿蘇地区保護司会北部分会、小国町更生保護女性会の活動内容は。

【町民課長補佐】令和3年度はコロナの影響で本来の活動ができない状況にあったが、7月に社会を明るくする運動を実施し大きな活動のひとつとなった。また、県の組織の研修会などにも参加している。

【西田】老人クラブ補助金の決算内訳と使途はどうなっているか。

【福祉係長】老人クラブ連合会へ80万1,664円、26地域の単会老人クラブへ150万4,301円支出しており、「花いっぱい活動」の苗・肥料等の購入、会議の会場使用料、活動時の飲食などに使われている。

【穴見】子ども医療費について、受給資格者の年代別人数はどれくらいで、受診先の医療機関所在地はどのあたりか。

【子ども未来係長】令和4年3月時点で未就学児312人、小学生252人、中学生158人、高校生114人。受診先は全体で9,123件あり、7割ほどが阿蘇郡市の医療機関で、残りの3割が日田市や熊本市、菊池郡市の医療機関となっている。

【児玉】宮原保育園は老朽化が進んで保温性や湿気

## 産業常任委員会〈令和4年9月14日(水)〉

委員長：熊谷 副委員長：穴見 委員：時松(欠席)、久野、大塚、松本

### ◆産業課

【久野】有害獣の捕獲数は増えているが、最近住宅地での目撃例もある。人的被害も含め農林水産費での対応の可能性はあるか。

### ◆税務会計課

【児玉】小型特殊自動車は公道を走らなくてもナンバー登録を受けなければならないのか。また、課税されるべき場合に課税されていない車両もあるという事は、税の公平性を欠くのではないか。

【税務会計課長補佐】道路運送車両法施行規則に定められる車両については、軽自動車税の課税客体となっており、公道走行の有無は問われていない。課税されていない車両については改めて申告が必要な旨の周知徹底を図っていく。

【西田】役務費のエルタックスASP利用料とは。

【税務係長】地方税ポータルシステムの呼称で、地方税の申告・納税に関する手続きをインターネットで電子的に行う全国的なシステムであり、その使用料である。

など課題があるのではないか。

【保育園長】床暖房やエアコンで保育室内は温かくしている。増築の渡り廊下は寒くビニルカーテンを付けたりにして対応している。

【穴見】健診の委託料として不用額が312万7,439円出ているのはなぜか。また、健診についての課題と問題点は。

【健康支援係長】当初見込んでいた妊娠一般健診委託料の人数が少なかったため不用額が出た。また、様々な健診委託料を実績をもとに予算計上してきたが、受診者数は年々減ってきており、この部分が影響していると思われる。

### ◆教育委員会事務局

【西田】中学校寄宿舎は築何年か。舎監は去年も変わったのか。寄宿舎をスクールバスの方に振替ができるような仕組みについて検討したか。

【学校教育係長、次長兼社会教育係長】築年数は24年を迎える。男子寮舎監は県からの配置による男性講師で業務もかなり理解している。女子寮舎監も平成29年度から勤務しており、どちらの舎監も経験ある方が務めている。令和4年1月より登校時のみ中学生のスクールバス乗車が可能となったが、寄宿舎はもうしばらくは存続の方向で考えている。

【産業課長】住宅地周辺は銃火器の使用や罟の設置に規制がかかり駆除出来ない場合がある。そのような中で人的被害対策は難しい現状にある。

【穴見】狩猟免許の新規取得者は何名か。

【林政係長】令和3年度は銃器・罟の2種類取得者1名、罟のみの取得者3名。

【大塚】えづけSTOP!鳥獣対策事業補助金はどのように周知しているか。

【産業課長補佐】中山間地事業のリーダー会議で周知している。平成28年度は1地区、令和3年度までは2地区だったが、4年度は3地区に増えた。今後も幅広く周知していく。

#### ◆情報課

【久野】コロナ交付金で特産品の発送や宿泊助成を行っているが、事業の評価・検証と今後の展開をどう取り組むのか。

【情報課長】テレビCM放送とタイミングを合わせ行うのが効果的だが、福岡での行動制限の合間に9月から3カ月間実施した。5千人を超える利用者がいたが、予算を使い切れなかった。その分は翌年度に繰り越してキャンペーンを行う。旅行支援などは国・県の政策が大きい、町もしっかりと考えていきたい。

【松本】杖立・わいた温泉街の出店者3件に「温泉地賑わい創出事業補助金」380万円を支出しているが、営業時間等は取り決めがあるのか。

【情報課長】営業時間等の取り決めはない。

【松本】お店に行ってみたが閉まっていたという話も聞くので、週3~4日は開けてもらいたい。

#### ◆建設課

【久野】町道沿線立木安全対策事業補助金で、申請しているのに実施できなかった箇所はないか。

【公共建設係長】令和3年度は16名申請があったが実施は12路線だった。森林環境贈与税を充てていたの、それが当てはまらなかった所が残った。そこは4年度に実施している。

#### ◆農業集落排水事業特別会計

【久野】維持費もかさんで来るが、将来的な事業のあり方をどう考えるか。

【建設課長】既存施設の撤去費用も高額になるため、現施設の更新を進めている。今後、西里地区4億円、田原地区2億円、黒淵地区4億円程度の費用が見込まれる。

#### ◆水道事業会計

【松本】水道管布設替え工事の計画は。宮前橋に添架している管は災害での破損が心配だが、対策はするのか。

【上下水道係長】令和4年度は奴留湯地区から記念館駐車場付近までと帯田地区の旧道の更新を予定している。

【建設課長】宮前橋の管については、日頃の管理を徹底するとともに下流部に取り付けている。現場を精査しながら検討していく。

## 町政を問う【一般質問】

### 一般質問一覧表

P8上	松本 明雄	①災害工事の進行状況、歩車分離信号機について ②柏田住宅全般 ③事業承継
P8下	大塚 英博	①移住定住促進について ②林業経営について ③地方創生コロナ交付金について
P9上	穴見まち子	①農家への支援 ②シアタールームについて ③北里川とはげ川の合流点の水位計について
P9下	児玉 智博	①ジャージー牛乳について ②町長の資産等報告書について ③法定外公共物(水路)について
P10上	熊谷 博行	①農業後継者について ②予約システムについて ③北里柴三郎シアタールーム建設について
P10下	久野 達也	①職員のスキルアップと職員提案制度導入 ②世代間を超えた「たまり場」の提供 ③国・県道の改良等の働きかけ
P11上	江藤理一郎	①SDGsの取組について ②子どもたちの学力向上 ③マニフェストの評価 ④町長の来期出馬について
P11下	西田 直美	①2019年6月~2022年6月の質問の検証 ②All for the Nextについて



松本 明雄

## 災害進捗状況

問令和2年度災害の進捗状況について建設課長より報告を。

【建設課長】農地等災害復旧210件確定、現在156件竣工(74%)。林道災害復旧は11件で、現在10件竣工で残り1件、単県治山事業で家の裏の崩壊した6件は全て竣工、河川災、道路の災害は222件と68件で3割程度。竣工70件は今年度完了、80件程は事故線越で6年度までに完了予定。問ゆうステーション前の歩車分離信号で週末、連休、夏休み期間など非常に混雑渋滞を招いている。これを国道に設置する義務があったのか、今1度検討をお願いしたい。

【建設課長】慢性的な渋滞ではなく難しい部分もあるが、要望は上げていきたいと思う。

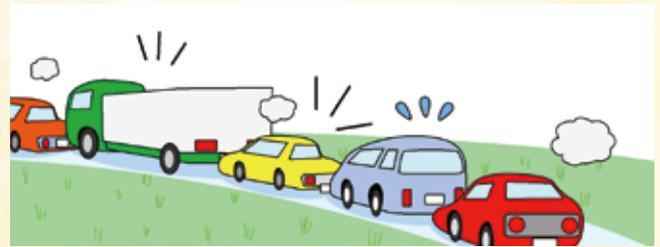
問上広瀬の役場方面入り口となる県道と国道からなる交差点が非常に狭く、バスが入り易い広さが必要ではないかと思う。検討願いたい。

【建設課長】小国停車場線は通学路でもあるので、県道の拡幅や交差点の改良等が必要になるかと思う。また、柏田からゆうステーションに向かって右側の歩道工事に入る予定だ。

問事業承継を商工会と密に連携して支援を行って欲しい。

【情報課長】創業支援事業や空き家対策事業と連携をとりながら検討していく時期に入っているかと思う。

【松本】高齢化に伴う柏田住宅の在り方、入居者の抽選方法、連帯保証人、エレベーターの設置など検討を願う。



大塚 英博

## これからの小国町に期待すること

問人口減少の切り札としての町の移住定住促進策は。

【政策課長】小国町に移住して来たいという方たちにきちんと対応するだけの人数が追いついていないというところがある。今後移住者向けの対応策をしっかりと考えていく必要があるのではないかと思う。

問地域おこし協力隊の範囲は。

【政策課長】全国の事例を見ると、事業継承に向けた取り組みをしている自治体もある。産業の維持発展のためにも外部の方たちが小国で住み続けられる環境づくりを考える必要があると思っている。

問小国町の林業情勢と森林経営の現状は。

【産業課長】一昨年から新型コロナウイルス感染症や、世界情勢の関係により、昨年の材価については高値が続いている。平成11年以来の高値だった。共販取扱量についても平成6年以来の出荷量を記録している。森林経営は大変サイクルが長いということで、林業は生業として成り立たないようになっている。40年伐期サイクルで販売できるよう樹種を検討することが一案だと思う。

問自己所有の山を自分で伐採した時の補助金制度は。

【産業課長】自伐林家の方が直接補助金を受給できないということではなく、補助金の要綱等が厳しくなって事業をした所の測量図面等が必要になった。個人では測量が難しいということで、森林組合が補助金の代行業務を行っている。そういう形であれば自伐林家にも補助金が交付される。

問小国独自のコロナ交付金の配布は。

【町長】給付事業は考えねばならないが、持ちこたえることが出来れば、振興策の方に舵を切った。今後、移住定住、住宅問題にはコロナ交付金以外を考えさせていただきたい。



穴見まち子

## 農家への支援・シアタールームについて

圃認定農家総会の折に、スマート農業の研修があった。衛星を使つての位置情報、自動運転にはアンテナが必要だが、町のこれからの対応は。

【町長】今宇宙には電波を流す衛星が590基飛んでいるが、ソフトバンクの衛星が12月に計画があるという。実現可能であれば医療、産業、防災を含め、電波の飛んでいない部分も可能になる時代がそこまで来ていると聞いている。

圃ウクライナ情勢、新型コロナウイルス感染症対策と今回農家への支援は。

【産業課長】世界情勢不安、新型コロナウイルス感染症対策により、資材、肥料、飼料等の国の支援、町の支援を行う。

圃新しいシアタールームの駐車場に小国杉を

使った新しいえんがわと昔からあるえんがわを作ったらどうか。

【建設課長】良い提案ではあるが、まずは工事を見守って応援していただきたい。



スマート農業の様子



北里柴三郎貴賓館



児玉 智博

## 神戸物産株取得は問題

圃神戸物産は、町内で地熱開発を行う小国町おこしエネルギーの親会社まちおこしエネルギーの沼田会長が創業者だ。町長の資産報告書では神戸物産株を300株保有となっているが、これは今現在も変わらないか。株はどのような経緯、方法で取得したのか。

【町長】現在は所有していない。3月頃に取得したのであれば多分1週間か2週間で売却をしていると思う。日興証券とSBI証券のウェブ取引で売買した。

圃沼田氏はメディアでも神戸物産の「業務スーパー創業者」を全面に押し出している。町おこしエネルギーと神戸物産とは一体と見るべきだ。どうして株を取得したのか。

【町長】上場企業の一つとして選択した。株の売買に制限はないので買いもするし売りもする。

圃地熱資源活用審議会委員は町長が選任する。開発同意後も町長は取消す事が出来る。町おこしエネルギーの地熱事業が神戸物産の株価に影響を及ぼす場合もあると思う。神戸物産の株主でいて職務上の判断に公平中立を保つ事が出来るのか。

【町長】出来る。私の私的な利益からの観点で言えば、神戸物産と町おこしエネルギーとは投資で考えれば全然別の会社なので的外れな指摘だ。投資を勉強すると表面だけでなくその見方、分析が分かってくる。

圃町おこしエネルギーの業績が神戸物産株に反映しないと決して言えない。町長がまた神戸物産株を所有する事があれば利益相反になると思う。今後は慎むべきだ。

【町長】イメージの問題であればもう取得しないほうが良いだろうと思うが、法的に全く問題ない。経済を動かしている方々と話すようになり、投資的な話が分からないと話に乗れない事もあったので、勉強する中で神戸物産株を取得した。買うかどうかは私自身に決めさせていただきたい。



熊谷 博行

## 農業後継者 不足の課題

■我が家の周りは、かなりの田畑があり何十ヘクタールの規模ではないが高齢者の方々が一年中管理し大変さが伺える。先日一人の高齢者の方が真剣に私に、「うちには、後継者が居ないがこの田はどげんなるとや」と話されたがその場で何も言えず役場に聞いとくと言ったが、これは真剣に聞かないと申し訳ないと思い、一般質問となった。正直農業の事、農地の事、殆ど無知だ。米農家の基準・定義等説明を求めるとともに、長年・永遠の課題で済ませないよう願う。

【産業課長】はっきりした基準、定義について今明確にお答えできないが、農業センサスの統計上は、農家と言う言葉を使う以上は、作付面積10アール(一反)以上、農業の総生産額15万円

以上で分類されている。水稻農家を初め全般的な農家で作付面積も農家数も減少している。

農業後継者不足の解消に努めて国の施策小国町独自の施策もある。一概にどのように行なうのか地形・面積等場所により集積農業が困難な場所もある。まず困った時は、産業課の方へ相談していただきたい。

■鍋ヶ滝予約システムについて。コロナ禍の影響もあるのか例年より客数減は事実だろうが私が休日鍋ヶ滝までの道路を通行し思う事は、何より渋滞が無く近隣住民が迷惑してないと思う。これが観光地の本来の形と思う。多ければお金が落ちる＝儲かる時代でないと思うが如何か。

【町長】今までは、オーバーツーリズムでそのような時代は今から来ないと考えている。今後は、鍋ヶ滝だけでなくいろんな施設と連携し、小国町スタイルの予約システム構築をしていかなければと考えている。



久野 達也

## 職員提案制度と 「たまり場」施策の 創造

■職員数については、定員管理にそって採用計画もあるかと思う。職員個々については、実務経験値等により知識能力の差異は生じるのも当然とも思う。知識・経験値を高めるための研修等、スキルアップの取組は必然と思うが、現状はいかがか。

【総務課長】新規職員研修や職責研修・法制執務研修・IT研修などの研修や自治大学・市町村アカデミー等の専門研修に加え、人事交流も研修の一環と捉え対応している。

■職員スキルアップは住民生活や町振興等いろいろな部分で関係してくる。加えて職員個々でも町に対する思い入れがあると思う。それを吸い上げるためにも、職員提案制度の取組を考えてはいかがか。職員提案は職員個々のスキルアップとともに、町の振興にも貢献できると思うが。

【総務課長】職員提案制度について明文化したものは無いが、振興計画作成や北里柴三郎プロジェクトチームなど担当部署を超え、多くの職員の意見も聞いている。職員提案制度については前向きに検討したい。

【町長】スキルアップも机上もそうだが研修を重ね慣れていく、加えて住民の方々としっかり話していく事も素晴らしい研修だと思っている。その上で、たくさんの事業に関わって頑張ってもらいたいと思っている。

■町には振興計画を柱とし福祉の計画・子育ての計画・地方創生まちづくり計画など様々な計画があり、その中では事業達成目的により高齢者・子ども・世代間交流・地域間交流などがある。これらの各種計画に加え、目的がなくても集まれる場所、世代間に関係なく誰でも集える場所、目的もなく時間つぶしに立ち寄れる場所等々として、町の既存施設等を活用した「たまり場」の設置を施策として実施できないか。

【町長】地域の人たちに周知をして、あそこは誰でも寄ることが出来るという情報発信することも必要と考える。旧西里小学校のプロジェクトでは多角的にいろんな人たちが立ち寄れるスペースも出来るのではと思っている。また、町民センター1階も多目的にも良い場所だと思い、多方面からも意見を頂き、使い方を教育委員会でも考えたい。



## 子どもたちの 学力向上に ついて

江藤理一郎

【問】過去6年間の小中学校における学力調査の結果について伺う。

【教育長】県を100とした時の小学4年生から6年生の平均では2016年度から2020年度まで0.4から6.8ポイントの幅で上回っているが、2021年度は5.8ポイント下回っている。次に中学校は全国を100とした時の7年生から9年生の平均値で、2016年度から2018年度まで1.6から2.4ポイントの幅で上回っていたが、2019年度は0.6ポイント、2020年度が0.2ポイント、2021年度が5.2ポイント下回っている。

【問】小中学校共に学力が低下しているが、その原因をどう捉えているか。

【教育長】1点目が経験の浅い教職員の割合が

県内郡市内でも特に高く、中学校は9学級中8学級が経験年数5年未満の担任であること。2点目がサポートするベテラン教職員の不足。3点目が文章題に課題があること。4点目にスマホやゲームを扱う時間が増えていることが要因として挙げられる。

【問】様々な課題の改善策は。

【教育長】小学校の国語では、自分と他者の考えの比較、自分の考えを客観的に捉えること、算数では図形や分数の抽象的な概念を可視化し、主体的かつ協働的な学びを進めたいと思っている。中学校では教育事務所等における教職員の研修制度をフルに活用するなど資質向上に力を入れている。また、学校図書の貸し出しを無制限に広げるなど家庭学習の分野での充実を図った。

【問】ICT活用については。

【教育長】タブレットの活用やデジタル教科書の研究を放送大学、光村図書との連携で実践的に取り組んでいる。またアクティブラーニング教室については公立の小中学校ではどこにもない取り組みで期待されるものであり、ICT教育は県内でもトップクラスに追いついたと自負している。



## これまでの 質問の検証・ All for the Next とは

西田 直美

【問】3,300万円かけた滝のライトアップが1円にもなっていない。今後の計画は。

【情報課長】10月11日で12回ツアーを計画している。1人千円で1回60人。

【西田】満席でも72万円にしかならない。

【情報課長】収支が取れるとは考えていない。

【問】今年地域未来塾の予算と受講者は。

【教委事務局長】31万5千円で5名受講。

【西田】この3年学力は全国平均をずっと下回っている。より充実して学力を上げてもらいたい。

【問】移動販売が始まって嬉しいことだ。社協がやっているが町も関与しているか。

【産業課長】協議会を作って話し合っている。仕入れも薬味野菜の里を使っている。

【問】町の調理室の質問を1年前にした時に町長は検討すると言ったがしてもらえたか。

【町長】ずっと検討している。単体でつくる予定はない。

【西田】要望に真剣に向き合う姿勢が欲しい。

【問】柴三郎記念館シアタールームが4億3,770万円かけて建設中だが、円安・インフレなどで追加費用が必要にならないか。

【建設課長】十分に可能性はある。なるべく県や国の補助金を使うつもりだ。

【西田】建設後の経費を誰が払うかなど課題が多い。

【問】町長がずっと言っているAll for the Nextとはどういうことか。

【町長】先人の残した自然や資源を時代に合った適切な方法で次の世代につないでいきたいという思いで使っている。【問】言葉がとても曖昧だ。自然や資源を若者が使うのか、大人が若者に与えるのか。

【町長】ネクストの後にはステージやチャレンジもある。子ども達が地域に残って活躍したり帰ってきたい町にすることだ。

【西田】具体的なことがないので分かりづらい。私達大人が若者の可能性や声をつぶさないようにしなければいけない。

## 常任委員会の開催

### ◆ 文教厚生常任委員会 7月15日(金)

小国小学校と小国中学校を訪問し、ICTを活用した授業等を視察しました。

### ◆ 産業常任委員会 9月2日(金)

町営住宅入居公開抽選時及び入居手続き時の条件等の要望について協議を行いました。

## 勉強会の開催

### ◆ 7月6日(水)

今後、想定されるコロナ禍における物価高騰対応策について、事業案検討と意見交換を行いました。

### ◆ 9月2日(金)

①小国町におけるDX推進の意義、活用等について②小国町の光サービス、多チャンネル放送の今後について、政策課及び情報課より説明を受け質疑及び意見交換を行いました。

## 阿蘇郡市議会正副議長・常任委員長・議会運営委員長研修会

### ◆ 7月15日(金) 阿蘇市「サンクラウン大阿蘇」

講師：熊本県町村議会議長会事務局長 古家陽介氏

議会運営に関する事例解説及び議員報酬・政務活動費の充実論点について

## 熊本県町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会

### ◆ 7月27日(水) 御船町カルチャーセンター

講師：(株)ノウハウバンク 代表取締役 三科公孝氏

ふるさと納税成功事例と活用について(制度変更点・ランキング・モデル事例等)

## 編集後記

猛暑の夏が続いていたかと思ったら一気に寒気が押し寄せてきました。コロナワクチンの4回目が済んだ方もおられるでしょうが、この冬はインフルエンザが爆発的に流行するのではないかと心配されています。予防接種が勧められていますが今年は次から次へと予防接種ですね。

(文責 西田)

### 【発行責任者】

議長 松崎 俊一

### 【広報委員会】

委員長 西田 直美

副委員長 江藤理一郎

委員 久野 達也

委員 児玉 智博



## 傍聴に来ませんか

これまでコロナの影響で議場内での傍聴が出来ないことが続いていました。町民センター1階のモニター傍聴に来てくださった方もいました。町民の皆さまの傍聴をお待ちしています。

※次の定例会は12月です。

日程は広報やおぐちゃんでお知らせします。

町議会の会議録は町ホームページの中に掲載されています。ご覧ください。



## 表紙について

3年ぶりの涌峰旗中学生柔道大会が10月9日(日)小国ドームで開催されました。静岡や広島など遠方からの参加者もあり、中学生が日頃の練習の成果を発揮しました。